

第53号

19・2・1

文化部発行

# 広島市シニア大学院 OB会ニュース

発行責任者

OB 会会長

加藤 睦治

新

春

恭

賀



## 【平成最後の 新年を迎えて】



会長  
加藤 睦治  
(7班 39期)

OB会会員の皆様におかれましては、新春を迎えられ、益々ご清栄でご健勝のこととお喜び申し上げます。

昨年は、かつて経験したことのない「西日本豪雨」があり、広島地区のみならず各地で大きな被害が発生しました。数多くの犠牲者の皆様には、謹んで心からお見舞い申し上げます。

さて、今年は「平成最後の新年」を迎えました。会員の皆様の中には、大正・昭和・平成にかけて数々の激動時代を体験されたことと思います。今や猛スピードで世界の経済変動、日本は人口減少、超高

齢化が進み、空き家問題や後継者不足で激変してきました。

特に人口減少問題に、過疎地域はもちろんのこと、各地で対策や施策が盛んに叫ばれています。そして、人生百歳時代がテレビや新聞などでささやかれています。

まさにそのど真ん中に住むのが、私たちシニア大学院OB会の仲間たちです。他人事ではありません。直面しているのが今の私たちです。でも、嘆いたり・諦めたり・失望したり・希望を失ってしまったり、そんなわけにはしたくありません。自力で多くの仲間が、手に手を取り合って堂々と元気を発揮すべきです。元気な高齢者仲間が、過去の経験や体験を、若者に伝承しなければならぬのです。政府や官公庁に頼りきりにするのではなく、地域やその仲間と力を合わせ、❖きずな❖を通して立ち向かうべではないでしょうか。健康な体力と能力や体験を生かした活動は、未知数あります。家中に閉じこもることなく外に表に足を運び、まだまだ活動できる居場所が発見できるはず。自分が支えられるのも、支えるの

も仲間、我がシニア大グループの一員として衰えるわけにはいきません。今からもドンドン足を使っ

て顔を出し見直そうではありませんか。

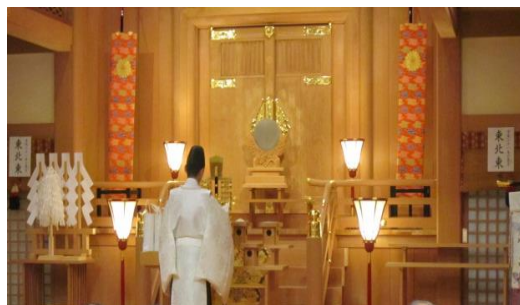
シニア大学の校歌にあるように「幸せはまだまだ来るよ・幸せはまだまだあるよ・幸せはまだまだ続く」と歌い続けてくれる後輩たちが、私達OB会を追っかけて来てくれるはずです。毎月の講座にも、サークル活動にも自分の存在を発揮する居場所が与えられていることを自覚し、活動に生き甲斐を求めて頑張ろうではありませんか。

広島市が推進の「いきいきポイント制度」は、二年目になり、その効果で元気を取り戻している仲間が活躍しています。これこそ、「健康寿命」を保持できるポイントであると信じています。

シニア大学グループ約千四百人がバックにいることを心強く、仲間を大切に❖きずな❖を作り続けられることを祈念し、新年のご挨拶といたします。



この度の安全祈願祭には 112 名が参拝され、加藤会長の玉串を奉てんのち代表に合わせ拝礼を行った。



1月5日（土）広島護国神社に於いて恒例の新年安全祈願祭を行った。会員の皆様の元気で健康、長寿を祈った。

## 安全祈願祭

広島護国神社

この度の互礼会参加者は 122 名で、宴の前に全員で「1月1日」を合唱した。



広島護国神社参拝後、恒例の新年互礼会が国際ホテルにて、会長の新年の挨拶から始まり盛大に行われた。

## 新年互礼会

国際ホテル



近年にない多くの募金を道行く人たちよりお預かりいたしました。  
この日、参加しました役員十九名も大変、感激致しました。



十一月十六日  
(金) そごう玄  
関前集合し紙屋  
町周辺にて募金  
活動を行った。  
僅か一時間の短  
い間であったが

学習部 OB会役員

## 赤い羽根共同募金

## 赤い羽根共同募金

五班四十期 大城 徳守

十一月十六日、平成三十年度赤い羽根募金運動に、シニア大学グループ総勢六十八名が参加、内OB会からは十九名の方々のご協力がありました。ご苦勞様でした。  
場所は、紙屋町そごう西側と北側、そして電車道りを渡ったエディオンサイドの信号付近。三人一組で第一声を発する。

「赤い羽根募金の協力をお願い

いたしまあ〜〜す」

いつも感ずることは、通行人の通り過ぎるとき、何とも間の悪そうな表情。足早に申し訳けなさそうに、、そんなに気を遣わなくても・・・と、こちらの方が恐縮してしまう、いつもの光景である。

ある雑誌に、「募金成功の秘訣」とあった。それは、やや低いトーンで、三〜四名が離れずグツと詰めて立ち、声を合わせる。そして誠実に、心から。ただこれを繰り返す、それだけ。

偶然、友人が車の中から私を見たとき、後日連絡があった。よかった。

また頑張ろうと思う。



## 平和公園グリーン

### ボランティア活動



十一月三十日  
(金) 朝十時より十一時の間、大学、院、OB会とそれぞれに分かれ、公園内の清掃を行いました。今回参加者321名でしたが、

OB会の参加者は187名と大変多くの方のご協力を頂きました。役員一同、心よりお礼申し上げます。

班によつては、この後、懇親会、食事会等で皆さん連れだつてお帰りになりました。



### 4班懇親会

4班班長 久野 博司

4班懇親会十月十八日(木) 十二時より、ダイヤモンドHで開催した。二十九期〜三十五期、男性十三名、女性十七名の方の参加をいただき、細田司会者の進行の下で懇談、歌、合唱、手品などお年を忘れたかのように、盛大に、賑やかに楽しみました。二時四十分、時間延長の中、最終曲「ふるさと」を皆で輪になり、全員で閉め送迎バスでJR西広島駅まで送ってもらいそれぞれ帰途

につきました。

懇親会としては一応成功であったと思いますがA班の場合、各班百名を超える会員がおられます。多くの会員に参加してもらうためには、どんな行事をやればいいのか難しい問題だと思ひます。



### 秋季日帰り旅行

5班 研修部 秋山ツギミ

私は余り文章を書くことを得意としない。しかし研修部として記録としてなら止む無しと思ひつた。日帰り旅行先は「赤・青・緑・のコントラストが美しいパワースポット元乃隅稲成神社」。まずはOB会全員からの募集より始まり一八名の参加予約、当日までに各自の事情で一〇三名の参加となった。当日はどんよりと曇り空・・・現地の天気が気になるが運を天に任せ、いざ出発。予定通り順

調に進み下松サービスパーキングで休憩・・・学問の神様防府天満宮を遠くに眺めながら進む・・・途中綺麗な虹が二か所に同時に出て不思議な素晴らしい光景を皆で共有することが出来た。西長門リゾートホテルにお昼前に到着。このころにはお天気も良く雨の心配なし。皆の心がけの良さか・・・



美味しい「雲丹釜飯御膳」をたっぷり戴き、角島大橋を爽快に渡り角島灯台をバックに乗車ごとの記念写真を撮り、いざメインの元乃隅稲成神社へ。まずは竜宮の潮吹き岩をと皆で足を進めるも、ちよつとあきらめ気分が持ち直し入れ替え一二三の鳥居を通り抜け最終の御賽銭箱に挑戦。とても無理で下にある小さなお賽銭箱にそつと納める。再びバスで移動中潮吹きが見える最後のチャンスと名ガイドさ

んの案内で5回もバスの中からみんなで見ることが出来た。

## 感激・感激・

むかつくはんとう

を眺めながら海鮮村北長門到着。みんなの好きなお買い物・・・まだまだ買いたらないと下松サーブスエリアで外郎を仕入帰路に着いた。

3号車では旅行の感想をお願いしました。

堤先輩「楽しかったよ」

萩守先輩「グウ」

とのご意を頂きました。本当に有難うございました。

皆さんの御協力で無事何事もなく楽しい日帰り旅行になりましたことに感謝致します。次回3月の研修旅行でも精一杯喜んで頂きたいと研修部一同頑張りたいと思っております。



角島大橋

## 総務部ニュース

### \*OB会のモットー

「良き伝統を継承し」

「相互の親睦を図り」

「明るく・楽しい・生甲斐

づくりをめざす」

### \*三十一年度会費4,000円に

OB会継続入会者、OB会新規入会者の入会金は従来3,000円でしたが今回より値上げとなることが役員会に於いて承認されました。

### \*サークル代表者会議

サークル登録・活動状況・講師・サークル代表者等、新年度テキスト掲載申請を二月A班、B班講座日に行います。

### \*OB会入会継続申込み

OB会入会手続きを一月・二月の講座日に行っております。忘れないよう注意しましょう。全員がこの間に済みますようお願いいたします。

## 学習部ニュース

### \*赤い羽根・グリーンボランティア御礼

今号に感想文街頭写真を記載しておりますが、それぞれに多くのの方々のご協力を頂き成功裡に終わることが出来ました。

深く御礼申し上げます。

### \*三十一年度講座講師決定

講師推奨者への報告及び協力を依頼し決定します。講師十一名。現在、各講師とテーマ等の協議中です。

## 文化部ニュース

### \*OB会ニュース

今号をもって今年度(三十年度)は終わりますが、皆様方には原稿依頼等大変お世話になりました。新たな年に向かってまた新鮮な記事等をしつこくお願いすると思えます。是非ともご協力を宜しく願います。

### \*「きずな」OB

「きずな」OBの配布は三月予

定です。原稿締切はA班二月六日(水)・B班二月十三日(水)の講座日です。お忘れ無きよう投稿を宜しく願います。



## 研修部ニュース

### \*秋の日帰り旅行

十一月二十二日(木) 実施行き先

西長門リゾート・角島灯台・元乃隅方面。今号に感想文、写真を記載しております。

### \*一泊研修旅行決定

三月十四(木)・十五日(金)の一泊研修旅行はアンケートをお願いしました結果、長崎方面で、平和公園、大浦天主堂、グラバー亭等で宿泊は嬉野温泉に決定しました。

申込書は既にお配りしました。申込みはA班二月六日(水)とB班二月十三日(水)の講座日となっております。

多くの方の申込みをお待ちしております。



## 計 報

平成三十年十月より三十一年一月  
までに次の方が逝去されました。

四班 十五期 山田 文典 様

会員一同、謹んでお悔やみ申し上げます

## 編 集 後 記

紙面作りに毎号かなり苦勞致します。原稿が投稿箱に何通入っているだろうか・・・A班、B班の各講座日に箱の中を覗くのに一喜一憂しながら箱をセット、片付けを行っております。毎回のように投稿依頼をお願いするのも大変心苦しく思い、原稿収集をいかに増やし、紙面の内容充実をはかり、各事業部の事業計画、行事活動、会員の動向、情報伝達を的確、速やかにお伝えすべく今後、文化部員を増員し記事、原稿等、自分たちで収集し紙面の充実を図って行きたいと、文化部員一同こころ新たに頑張る所存です。

## 秋季日帰り旅行

第一回目（七月）が流れてしまい皆さん今回を楽しみにしていたと思います。103名、バス3台にて何事もなく無事予定通りに進み、良き思い出が出来た事と思います。



角島灯台公園へ続く角島大橋遠影

## 1号車の皆さん



角島灯台への大橋



## 2号車の皆さん



角島灯台への大橋



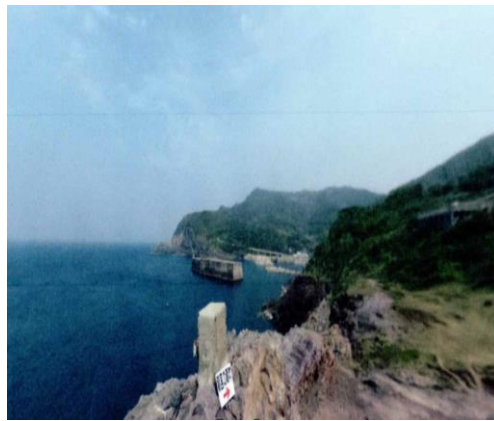


### 3号車の皆さん



この日は、大変風が強く、相当肌に寒さを感じた事でしょう。でも、皆さん元氣よく集合され、灯台、広大な日本海の景色をご覧になられたと思います。  
この後、元乃隅稲成神社へと向かって行きます。

### 竜宮の潮吹き岩



海水により岩が浸食され洞内の空気と海水が吹き上がる「噴潮現象」のことです。海が荒れて波風強い日に見られる現象です。高い時は約30メートル以上も潮が吹き上がることもあります。しかし、潮吹きを見て元乃隅稲成神社に徒歩で登ると大変な目に遭います。

竜宮の潮吹き岩

この竜宮の潮吹き岩側から100M越え、123基の鳥居が神社敷地内まで続きます。その鳥居の上6Mの所に賽銭箱が設置されています。そこへ見事投入されれば願い事が叶うと言われております。何方か挑戦されましたか？



商売繁盛・大漁・海上安全・良縁・子宝・開運厄除・福德円満・交通安全・学業成就・願望成就の大神です



